昭和21年6月1日（第三種郵便物認可）　昭和23年10月24日　いわき民報　夕刊　（日曜日）　第753號

いわき民報

平市田町四八　電三八一番
編輯兼發行人　千葉克巳
印刷人　同人
日刊　但月曜を除く
定價　一ヶ月四十円　一部一円五十錢
發行所　いわき民報社

特級ラブ品
ミシン
シンガー・精研舍・ニッポン
蛇の目・ジューキ・其他
平市貳丁目（大通り）
石川ミシン商會

矢吹委員問題で上

市政革新會が市會に爆彈的請願

鈴木市政に批判昂る

平市政革新同志會鈴木傳明氏ほか五名から市會議長に提出された矢吹公安委員罷免の請願書は結社手續きの不備から一應留保されたが、二十二日の本會議で豫算及び條令の審議終了するや大野友吉氏の紹介で金古議長から正式提案、書記をして內容を朗讀せしめ大野氏の紹介理由說明に次いで活潑な質疑應答を繰り返し矢吹公安委員辭職のため鈴木市長は三十分余に亘つて丸公事件摘發の經過を說明し、これに對して本田署長も登壇鈴木市長との意見相違を詳細述べ、議場は極度に緊張場外は闇に包まれてもなお微くるところ無き狀態にあつたが、大野市議はアッサリ同請願書の紹介を取消し、採擇の有無で一波亂を豫想された市會も手續き問題から案外呆氣なく幕となつたが、丸公と矢吹問題を充分論議した點で大なる効果が上り、鈴木市政に對する批判が昂つて來た

大野市議「新聞などで喧傳されている丸公事件は檢察廳で取調べているため吾等の介入すべきでないと考えていたが、請願書の紹介を依賴されて考慮したが、武裝無き吾が國の治安維持は重大問題であり、革新會が現職の檢事を瀆職罪で告發している以上充分根據あるものと信じ、又公安委員が警察署長から書類を取上げた問題について本田署長に訊したところ間違いなく、醫師法違反問題は輕い形式違反だとしても、どの市民からも尊敬を拂はれ、愛されるべき公安委員が法を犯している點などから見て議會へ提案することが安當であると信じて紹介した

と請願書の紹介理由を說明採擇を要望し

長瀬議員「この問題は各新聞が書き過ぎている、市會で取上る必要なし」

石山議員「地方自治法はこのような請願書を取上げてもよいか」金古議長「自治法第百二十四條住民の直接權利を強い要望し、請願に重點を置いている、問題は請願の形式が整つているかどうかにあるが充分備つていると思うし、要は議會がこれを採擇するか否かにあるので採否の有無は議員の良知良識にかゝつているのである

吉田議員「大野氏は署長の意を聞いたとあるが、矢吹氏の意見を聞いたか」

大野議員「時間がないので矢吹氏には會はぬ然し條件が具備されていると思う」

吉田議員「新聞の報道に依ると市長にも提出されているとのこと日附はいつか」團體行動を執る場合市長に屆出ることになつているが、結社の屆があつたか」

鈴木市長「請願書は十月十五日で屆出では二十一日の午後になつている」

金古議長「結社の屆出でがあつたと思つたが、出ていないので違法であると思い一旦返した、提案された請願書は二十二日附であるから差支えない」

吉田議員は結社屆出での日附けで執拗に喰ひ下り、矢吹公安委員の辭職勸告と今野檢事を告發したのは屆出事前の政治運動で勅令第百一號第五條の違反であると詰めよつて、屆出でを爲さず又は虛僞の屆出でを爲したるものは十年以下の懲役七万五千円以下の罰金に處せられると見得を切り「實際問題として取消したらどうか」と大野氏意志を問う

越權行爲否認

鈴木市長しきりに辯護

金古議長に發言を求めていた鈴木市長登壇し、惡意のカイギヤク交りで天誅組と稱する者からの脅迫狀から說き起し或る半島人が訪ねて來たが「私は市長を信賴しているが、市長は左に暴力團、右に警察權を握つているから丸公問題の不正を摘發しないのだという評判だ、徹底的にやつたらどうだ」と注意させたが、これはとんでもない反對な考え方で、脅迫狀の意味もこれで判つた、と先づ自分の正しいことをネチリネチリと述べ、檢事正に對しても一日も早く決めてくれるよう進言し、調査に當つている宮後檢事へも上申書を提出してある、四万市民から一人も犯罪者を出したくないが正邪を明かにせねば十万円の金も貰えぬともつともらしいことを主張

第一小學校の問題も市長が惡いようにいはれているが市會が滿場一致で調查委員を擧げ、市會の總意に依つてやつたものだ、數日前檢事正に會つたときも早く決定するよう進言したが、係りの毛利檢事が忙しかつたのでおくれているらしい、處分が目的でなく、正邪を明かにしてほしいことだ、警察署と公安委員は常に一致すべきだが、委員の越權だとかどうかいはれるのは困つたものだ、署長も本心でいつているのではないと思うと

丸公市場から自治、地區兩署並に市役所への寄附行爲に至る經過を長々と述べ、矢吹公安委員が調查書類を署長から無理に取上げた點については市の宿直室で開かれた公安委員會で次回の委員會へ調查書類を出すよう署長に依賴し、次回の委員會に矢吹委員が調查したいからと書類の提示を求めたが帳簿かいざんなどの怖れがあつた爲と思う

と調查書類問題では矢吹委員を擁護し、列車の摘發物資については警察署の數字を否定するようにこく明に數字を上げ、更に今野檢事の行動は事實と相當違うことを擧げていた、醫師法違反問題では「十八名も違反者があつてもつともかるい」と代辯したが、酒井議員が後で改正醫師法でも違反に相違なしと釘を打たれた

司法權を強く擁護

本田署長も意見を開陳

ついで本田署長發言をもとめ自治署發足前から始めた列車取締りにいたる經過と、これが取扱い方法についてまづ詳細に說明し

處理方法に違法はないことと毎日地區署に報告、警備隊長まで報告指揮をうけていたこと、賣上金も地區署へ納付し、各警察署からの應援警官の費用もこれでまかなつていた點など明かにし

問題となつている矢吹委員の調查書類の點では矢吹委員が『僕が一應調べる』といはれたので刑事訴訟法に照しても執行權は警察署にある、公安委員が犯罪の有無について調查するのは違法である、犯罪があるとすれば私にしらべさせてくれるよう多少言を荒げて話したが、署長と丸公の間に疑いがあるといはれたので渡した、その後再度の調查書類も渡してある、それから二ケ月ほど經て六月ごろ矢吹委員から「この問題から手を引くといはれたので公安委員が一ッの問題を調查して手を引くということは社會的に疑いをもたれるおそれがある、調べた資料があつたら提供してほしい、寄附金をもらつたから調べないとあつては警察署の威信にも拘るから」とたのんだが『そこまでいつていない』と拒られた

と矢吹委員とのいきさつを納得いくまで解說し、眞木氏から『矢吹委員は書類を調查するといつたのか犯罪を調查するといつたのか』と後刻署長にたづねたが、本田署長は「あの場合犯罪を捜查するものとおもつた」と越權行爲を確認、市長は『あの書類は自分が出したのでもらつたものだから問題でない』と矢吹委員のために念を押した、なお賣上げ價格を數字的に說明するところあり、金古議長から『請願書の紹介取消』を發表丸公問題で宮後檢事に會つて來たが來週月曜日に檢事正に報告し、水曜日に記者團へ發表するとのことであつた、今こゝでシマオクセッせずともちかくすべてが分明する

と檢事局の情報をもたらし散會した

數字の相違

檢察の調查に待つ丸公問題の

別項市會に於ける丸公問題の賣上げ數字で鈴木市長と本田署長の報告に百万円以上の開きがあり、記者團の質問に對して鈴木市長は小賣價格の集計であるという、本田署長は卸價格報告であると語つているが、何れこの數字の開きも檢察廳の取調べに依つて明かにされるものと見られている

追加豫算等無修正可決

公園內のテニスコート再檢討

市會終幕

平市會は二十二日の午前中に各委員會の審議を終了し、午後二時三十分本會議を開いて各擔任委員長からそれぞれ審議の經過を報告、總額八百七十七万六千八円の追加豫算ならびに稅率改正に伴う市條令、給與水準切り替えに依る各條令改正案とも無修正で通過した、なお委員會の同豫算案にたいする希望意見はつぎの如く、公園のひようたん池を埋めてテニスコート設置案は、火防用貯水と公園の美型を損う點で再檢討することになつた

柴田委員長「產業經濟の豫算中鑛害對策費三千円は少きに失する、將來三万円程度に增額されたい」

佐藤委員長「建民施設費中公園のテニスコート移轉は九十九万円金額補助によつて行うことになつているが、三面のコートをつくるため池を六十パーセント埋め、約一千坪を要し、池を埋めることについては市民の聲もいろ〳〵聞いているし火災用水と公園の美型を損う點で考慮する余地があるとおもうので、土木委員會とスポーツ關係の方々と協力して替地を求め敏速に決定したいとおもう、五部委員にお任せ願いたい、六丁目の側溝工事は闇町が終り次第着手されたい、今後市の建築請負工事は單獨指名とせず四、五人に指名して公正を期せられたい、又一般建築工事外の建具などは別個に入札させもちやはもちやにやらせる樣な方針をとられたい、澤の湯附近の惡路は十數年來手をかけていないから補修されたい

永野「現在のテニスコートは十數万円投じた半永久的施設で、市に必要の生じた場合無條件でかえすことになつているが、曉を突き日没まで多數市民に利用されている、スポーツ連盟は三年間にわたつて移轉候補地をさがしているが適當なところが見當らず、公園を候補地にしたが池の六割まで必要としない、實際水のあるところは一部分だ、公園內にテニスコートを設けているところは全國的に非常に多く別に美型を損うこともないと思う、しかし他に候補地があるとすればこれに越したことはないので土木委員に協力して土地をさがすことにしたい

髙木「警察官の給料支給がおくれるように聞くが、家庭の經濟狀況を考えて円滑に支給してほしい

輕率と警告されて撤回

火災豫防條令等は次期市會へ

消防法の施行に伴つて設定することになつた「公衆集合所多數勤務所の火災豫防條令設定の件」及びこれに附帶する「危險物取締條令設定」は自治体としては最初の懲役六ケ月以內罰金五千円以內という体罰を科することになつており、市民にとつてもつとも重要な條令であるところから、僅か數時間の審議を以て輕々しく決定すべき性質のものでないと警告されて撤回し、次期市會に提案して愼重審議することになつた

この外數集合所の火災豫防條令は劇場、映畫館、見世物小屋、演藝場、ダンスホールなどは論を俟たず、十室以上を有する旅館、寄宿舍から病院、診療所、床面百米以上の廣間、二階の展覽會場、百貨店から三十名以上の勤務者を有する會社工場なども適用を受け、所定の火災豫防並に避難施設や屆出の義務を怠るものは罰則を受けることになる、その施設たるや非常に嚴しく火災事の保護とこれが豫防に万全を期しているがそれだけに條令の基本方針を誤ると市民は大きい打擊を受けることになるため、市民も重大な關心を拂つている

郡下中學陸上競技大會

敎組石城支部では二十四日午前九時から郡內中學校陸上競技大會を磐女高グランドで開催する、最初の中學校大會であり、果してどこが最も強いか未知數として非常に興味をあおつている

いわき寸言

◇衣料品の抱合せ販賣は固く御法度、當然のこと、いまころ注意がおかしいというもの

◇自由、正義—だが自由が案外不自由であり、正義が裏をみると不正義であることが多いのを御存知ですか？

◇正しく生きる、易いことで又最も難しいことです、いうより先づ行うが良しですナ

カフェーから盜む

市內五色町カフェー長谷川千代子さん（四二）方では二階座敷から腰帶四枚及び布團二枚計一万七千円相當を盜まれているのを二十一日發見

民報論壇

市會に於ける矢吹問題

矢吹公安委員の問題は市政革新同志會から市長並に市會議長に罷免して欲しいと請願書が提出され、廿二日の市會で取上げられた。

これに對し鈴木市長派は相當狼狽し多數をたのんでこれを抑止せんとする策謀に出で矢吹委員を擁護した。しかし鈴木市長は本問題に關し顚末の報告をなしながく〳〵と漫談家宛らの說明に及んだがその說明中職責を犯した今野檢事に阿部助役と共に飮酒遊興した事實も丸公魚市場を取調べて貰つたことなど否定、矢吹委員と本田署長との關係等についても詳細陳述した。これに對し本田署長から列車取締りの押收物資の處理、今野檢事が地區署員の協力を求めて丸公を取調べようとしたことに對し管轄上市署員に協力さして欲しいと要求市署員をして捜查に當らしめたこと、矢吹委員は丸公事件は俺が調べると云つて署長と丸公の間に疑惑があると稱し署長が刑事訴訟法上捜査權は公安委員にないそれは行き過ぎで無いかと語氣を强めて主張したが遂にその書類を取上げられた經緯につき毅然たる態度で矢吹委員の越權行爲を主張し飽く迄も司法警察權の神聖を死守せんとする强硬態度に出で滿場に何れが正か邪かを明瞭ならしめた。

一方市長派はこの問題を消火したいばかりに市政革新同志會の結社屆の期間が遅れている等の形式的なことを以つて問題にせんと本質の論議を發さず、枝葉末節の點を突いてその卑劣さを暴露したが、結社屆は何等違法でなく所定の期限內である二十一日に屆出濟であり、去る十五日矢吹委員に辭職を勸告した處でそれは十月十三日縣の總務部長から市長に通牒して來た勅令第百一號（政黨協會その他の團体の結成の禁止等に關する件）第五條の運用について、と云ふものによつて見てもその一及び二に於いて明瞭で市長や議員に勸告したものでないから何等違法でないが同請願書は多數によつて制せられる形勢にあつたので同請願書の紹介者大野議員は本問題の概貌が本市會に於て明瞭になつたので一應紹介を取下げたので閉幕となつたが矢吹問題は更に何等かの形で發展するものと見られる（田原）

リーダース・ダイジエスト
11月號　26日ヨリ
自由販賣（澤山入荷）
ササキホンヤ
角忠書店
平二丁目TEL 285

久
平市五丁目
釜屋商店
電九・九九

御知らせ

川德演劇部代表川和德一此度恐喝容疑にて平市署に收容中なるも今回の六代目尾上菊五郎一座東北巡業並に平市世界館に於て十一月三、四日二日間豫定通り開演仕ります

川德演劇部
興行責任　松本辰雄

空前の豪華絢爛の舞臺
待望の六代目
尾上菊五郎一座
一行八十餘名
期日　十一月三日四日　二日間晝夜二回
會場　平市世界館
前賣開始!!
一丁目　金澤屋　二丁目　山家洋品店
三丁目　菊屋樂器店　三丁目　天地堂
五丁目　金光堂　五丁目　吉田屋
田町　松月堂　田町　神谷藥局
驛前　高橋荷扱店　驛前　宮川理髮店
南町　田中煙草店　長橋町　ますや商店
白銀町　世界館　湯本町　千葉齒科醫院
小名濱　磐城座
團體其他御相談は!!
川德演劇部へ!!
電九七〇番

累德院儀葬送の際は御多忙中遠路態々御會葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜り御厚志の段深謝に堪えません早速御伺いの上御禮申上げる處ですが略儀乍ら書中を以て御禮申上げます

昭和二十三年十月二十三日
平市三丁目
久野和平
親戚一同

下靴を引揚者用

吏員たちに横流し

内郷町役場柿沼吏員檢擧さる

内郷署では役場により全町役場吏員の引揚者へ配給する物資の不正配給につき内偵中であつたがこのほど全役場吏員教育課引揚復員係柿沼浩昭（二三）を背任罪容疑で檢擧ちかく送検することゝなつた、柿沼は去る八月下旬ごろ全町六百戸の引揚者へ配給すべき靴下が八四〇足と平常よりやゝ多く到着したのを寄贈として「引揚者でも生活にらくな者もいるのに引きかえわれ〳〵薄給の吏員は殆んど何の配給もないから」とて余剰分中約五十足を全役場吏員達に配給横流したことが發覺したものである、なおこの靴下もこのほど全部回収したがなお倉庫にはズボン下、フトン等引揚者用物資等がのこつており仝署ではこゝにも疑問をもつている

背任罪で送検する

盬谷内郷町自治警察署長の談

右につき盬谷署長は二十三日富萩公安委員長宅で次の如く語つた

役場上層部連についても調べねばならないが町長は「何も知らなかつた」と言つている、又引揚連盟の方でもこの配給に同意を與えたといつているがいずれにせよ背任罪で二、三日中に送検する、もちろん上層部連が同意を與えたとなれば罪に問われるだろう

責任はとる

磯貝信雄助役談

町長は知らなかつたかも知れないが私は常にこんな狭い場所にいて知らないとは絶体に言わない、もちろん責任はとるつもりだ、一人だけ見殺しには出來ない

呉羽化學の煙害解決

地方事務所農民の自粛を強く要望す

錦町呉羽化學工場の煙害で被害農民約六十名は過般來二百五十五万円の賠償金を膝詰交渉中だつたが、會社側では農作物被害賠償金として百二十万その他被害調査費として六十万の合計百八十万円を支拂うことで二十二日解決した、地方事務所經濟課ではこの問題に就き當初農民の要求があつた際、農事試験場石城分場と一緒に被害面積を調査したところ、錦町では麥二十二町、小麥、二町七段、野菜三町の合計二十七町七段で前年度の二倍半にも増加していることは、農民が余りに賠償金を目あてに闘爭しているもので、この際農民の自粛を要望すると語つているが、現に勿來の被害は麥四町、レンゲ草畑六町で一万円を要求しているところからみても明瞭だといつている

差押トラック 十一萬圓で

平税務署の競賣

平税務署では目下所得法人税等による滞納整理處分して差押えた左の物件を公賣中であるが、市内田町大平七郎氏の昭和二十二年度並本年一期分の所得税十二万八千円の滞納により差押えられた中古イスズ製貨物自動車は二十一日の公賣により十一万円で市内某自動車業者に落札した

◇フォード製貨物自動車（勿來町有限會社長岡物産研究所の前年度法人税二十一万円の滞納により）

◇電話加入權（小名濱町船引場松原松太郎氏の前年度所得税八万四千円の滞納により（

關係者一體で實現運動

平方部供給電力増强打合せ會

より市役所二階に開く

東北配電平營業所では二十二日勞働會館に平方面供給電力増強打合會を開き各方面の大口電力需要業者を始め民主電力協議會、石復、石炭鑛業連盟等外郭團体代表並に仙台商工局、日發、石炭局等の關係者約四十數名が參集、目下配電が中心となつて日和田—平間の十五万ボルト送電線架設運動を展開している經過説明あつて平方面の電力事情は現在の六万ボルト送電線一本では需要が満されないのでこの際需要者並に關係外郭團体が一体となつて實現運動を展開すべきことを確約、この氣運を縣にまで反映させ強力に推し進めることになつた

市各區青年 對抗野球

健保十周年記念 市連青の主催で

市連合青年會では來月十四日に市國民健康保険組合十周年を記念する各區青年會對抗野球大會を行うことになりこれが打合會を二十六日午後二時

金山水天神社

正式神社帳へ

鍛治仲會25日奉告祭

平市鍛治仲會では鍛治町の水天宮と金山宮を正式に神社としての認可を得べく沖野林藏會長を始め顧問である前市會議長萩原義雄氏や齋藤桂仙氏ら幹部一同が必死の努力を終戰以來續けていたが、この程漸くむくいられ正式に認可、全國神社台帳に記録されたので名稱も金山水天神社と改め二十五日午前十時から取り敢えず鍛治仲會として內輪の奉告祭を執行、諸準備を整えた上明春を期して盛大な奉告祭を執行することになつた

久ノ濱港

修築陳情

きのう町議協議會

久ノ濱町で二十二日町議協議會を開いて久ノ濱港修築五ヶ年計劃案について協議、今年中に二百五十万円で第一期工事を竣工させることにし、二十三日町議側から三名漁業會側から二名の代表委員が出縣、縣に工事促進方を陳情した、なお全工事は防波堤内も干潮時で三メートルとし五十トン級漁船六十隻を收容し得るようにするもの

久ノ濱署竣工式

十一月三日に擧行

新築中の久ノ濱町署の竣工式は十一月三日文化の日を期して盛大に擧行することに二十二日の町議協議會で決定

警察裁判所等の合同慰安運動會

平地區、自治兩署並に在平記者クラブ、平裁判所檢察廳職員家族十數名らによる家族慰安合同運動會は來る三十一日午前九時から（雨天の場合は十一月三日に順延）平一高校グランドで擧行する

衣料品抱合販賣に警告

無視する小賣店は斷乎ヤリ玉へ

市配給課では縣からの通達に基き從來各衣料品小賣店舗で行つていた衣料品の抱合せ販賣については衣料品配給規則（第七條）並に物價統制令（第十二條）に違反する行爲なので今後はこのようなことのないよう各登録店舗に對し嚴重注意をうながすことになつた、若し各商店がこの通知をうけても依然大人ものと子供ものを抱合せて販賣するような場合などがあれば市民は同配給課宛に通告してほしいと希望している

土工連中の殴り込み

二十一日夜湯本で

朝鮮生れ湯本町水野谷龍ケ澤豐田飯場土工山井一郎（二六）同吉川秀夫（三六）同朝鮮山大與（四二）及び栃木縣河內郡生れ常磐鹿島鄕大野組西山飯場土工小野口利夫（二六）の四名は二十一日夜十一時頃飲んだ勢いで同町水野谷龍ケ澤大野飯場になぐりこみ丸太棒で同土工松岡茂男（二三）及び仲裁に入つた同土工佐藤發夫（二三）同眞丸豐一（二三）の三名の頭部その他に全治一週間の傷を與え二十二日暴行傷害罪で湯本署に檢擧されたがなお山井ら四名は賭博常習者でもある

川德親分ら拘留訊問

志村判事宮後檢事平署へ出張

【昨報】暴行脅迫傷害並家宅侵入の容疑で逮捕された市内鍛治町川德事業部親分川和德一氏（三五）及び弟分の好間村古河炭鑛勞務係伊藤勇三（三八）仝津田實（二八）の三名につき平地區、自治兩署では嚴重取調べのメスを加えているが、二十三日朝川德親分は昨年十一月末ごろ平内田町マージャン倶樂部の經營者に對し「明日からマージャンをやめさせる」と脅したことにより、また伊藤、津田の兩名は昨報のズリ炭（選別炭）の權利獨占による約六十三万円の利得罪で一應身柄を送検した、なお二十三日は午前十一時から判事拘留狀により志村裁判長、宮後檢事らが便宜上平署に出張十日間の拘留手續きを終えた後、約三十分間にわたり川德親分の訊問を行い午後からは伊藤、津田兩名に對して行つた

配給所倉庫破らる

隅田川鑛の痛事

二十二日午前二時ごろ好間村北好間隅田川炭鑛元山配給所（主任強口和美氏（四〇））では倉庫の錠を破壊國防色雨外被四十七枚のほか地下足袋服地など計二百十六點、時價約三十万円相當を盗まれた

泉驛荒しの二人組御用

湯本町關船土工諏訪德之進（四一）泉村泉元鐵道官吏山崎正保（四六）の兩名は共謀の上四月下旬常磐線泉驛保線區事務所より地下足袋、他三點又四月下旬同貨物フォームに集積中の過燐酸肥料十二貫入一俵を窃取賣却したほか九月中旬泉村小山農佐藤正治さん所有の畑より甘藷七貫又仝旬植田町字後立内澁赤津平男さん方から甘藷十一貫、十月十二日には渡邊村渋野農小野源兵衛さん方から生布七貫匁を夫々窃取したもので十九日送檢された

努力寮荒し遂に捕わる

大沼郡西方村生れ住所不定無職佐久間誠（二六）は去る十五日磐崎村長倉努力寮採炭夫金澤力夫さん（三〇）仝岡本清さん（二六）の三つ組背廣ほか衣類六點を盗んで逃亡中二十一日長倉坑内に現れたところを平地區署引地刑事に御用、共犯者もいるらしく余罪約十件がある

山田村のダニ二人男年貢を納める

名代の亂暴

植田署では山田村を中心に附近炭鑛を荒しまわつた仝地の亂棒者山田村上山田元大昭炭鑛抗夫無職住所不定宮田源太郎（二〇）及び無職樋口義照（二〇）の兩名を二十日暴行傷害、恐喝で檢擧した

▽宮田は去る九月二十二日盆踊りの夜不良仲間五、六名を連れ飲んだ勢で大昭炭鑛事務所になぐり込み仝鑛建築現場係畠山昭勝さん（二三）にいゝがゝりをつけ海軍ナイフで顔面に全治一ケ月の重傷を與えてた上更に棍棒その他で胸部を殴り暴行を與えたほか仝炭鑛勞組書記長小林善次郎さんに畠山の採用問題で難題をふつかけた揚げ句酒一升と現金一千円を恐喝二十三日午前三時ごろ更にその足で万治炭鑛所長石鄉興孝氏（四二）宅に出むき挨拶が悪いと暴行を加えた上酒を强要朝八時頃までのんだ上引上げたもので共犯は目下手配中

▽樋口は去る七月中旬山田村上山田安行炭鑛所長佐々木正雄及び大明炭鑛事務主任木村彌之助の兩氏にいゝがゝりをつけて暴行殴打した上更に去る九月二十五日午後十時頃大昭炭鑛保健係阿部勇さん（五二）が仝村本田某さん宅で樋口にいゝがかりをつけ平をなげつ

惡現場主任 小林清

暴行傷害並恐喝窃盗等の罪名で

山田村大字上山田字毛內倉楊炭鑛內現場主任小林清（三五）は十九日暴行、傷害、恐喝、窃盗で植田署に檢擧された

◇小林は去る八月十七日夜仝村高木行男方にて組合幹部たる万治炭鑛採炭夫大河原七郎さんに對し組合から除名された者の復職方を頼んだが色良い返事をしないため顔を三回殴り更に懇請?拒わられるや傍のドンブリで左顔面を強打して全治十日間の裂傷を與えた

◇又九月中旬夜八時頃仝山田村下原前雜貨商小林善全さんに態度が悪いと暴行を加えたほか

◇八月中旬及び九月一日の二回にわたり倉楊炭鑛事務

内郷の賭博

十一名數珠つなぎ

内郷署では仝町宮字平太郎無職金田チヘル（四二）方でかね〴〵賭博を開帳しているとの聞込みにより内偵中であつたが二十二日夜署員八名がふみ込み内郷町宮字平太郎無職島清美（五六）仝採炭夫高吉田幸作（五二）仝無職佐々木瀧三郎（五六）仝採炭夫菅野一巳（二〇）仝大字町田採炭夫鈴木保男（二〇）仝大字綴根運搬夫梅原某（一九）仝無職梅村忠一（二二）仝運搬夫森原男（二二）仝綴子採炭夫吉田某（一九）仝字鬼ケ澤根本喜代太（三九）及び金田の計十一名を現行犯で逮捕、花札その他證拠物件を押收した

明より松板三坪（一、二〇〇円相當）を窃取自家消費していたもの、いずれも後難をおそれていたものをこの程植田署で內偵の結果判明したもので仝署では一層の協力を求めている

柿ドロ檢擧

内郷町白水字廣畑採炭夫大河原二二（二〇）及び採炭夫（一八）仝（一七）弟（一二）の四名は共謀の上去る十五日仝町柳ノ尚農小松武一郎（五六）さん方所有の柿畑から生柿五貫匁をせしめたほか更に二十日夜白水廣畑農鈴木清一さん（五〇）方より同じく生柿十貫匁を夫々盗んだこと發覺、二十二日内郷署に檢擧

渡邊の米泥一名捕わる

渡邊村渡部農業兼自轉車修理業吉田良平（二九）は去る二月二十三日東京生れの三名と共謀の上、仝村松小屋上平渡邊村農業會第二倉庫から管理米五俵を窃取して轉賣したが二十日植田署に逮捕された、共犯は三名目下手配中

AMP 臨時總會

AMPC委員會は二十二日市内聚樂館別館に開き、第二回總會を十一月二十三日に開くことをきめ、當日「吾等の生涯の最良の年」の試寫會を公會堂日本間に催し、懇談會並にベストエアーの合評會を行うことを決めた、なお聚樂館に對する觀客の意見をきくため投書箱を設けることとした

イモ畑荒さる

市内大室字白土農鈴木正さん（三七）方では畠からサツマイモ約二十五貫を掘り盗られているのを二十一日朝發見平市署へ

田町

洋服と衣類

鈴藤

買入と販賣

井阪病院前

電話93番

ロードショウ（十月廿五日）

有料試寫會

萬人の心に愛と涙の灯をともす映畫!!

監督 伊藤大輔

王將

主演

阪東妻三郎

水戸光子

三條美紀

瀧澤修

嘗つての名篇「無法松の一生」を凌ぐ阪妻の熱演! 皆様の御期待に應え特に二十五日（一日）限り公開

世界館

喫茶

開店披露

明朗・氣輕な社交喫茶!

ときわ

平市中町二（市役所通り）

御飲もの常にあります 商談、御會合に御利用下さい

平商戰災復興後援會

決算報告書

（自昭和二十一年七月 至昭和二十三年十月）

一、收入之部		
寄附金	常磐炭鑛外 一、二五七口	七七五、一三五、〇〇
利子	常陽銀行外二行	二、〇〇六、六八
收入立替金	磐城土建外一口	一三一、五六七、八〇
第三期工事寄附金		三五六、八〇〇、〇〇
	交兄會	一〇六、八〇〇、〇〇
	商友會	一〇〇、〇〇〇、〇〇
	平市役所	一五〇、〇〇〇、〇〇
計		一、二六五、五〇九、四八
一、支出之部		
木材代	勝木材外	三八八、二四二、六〇
經費	勞集旅費外	四二、二九八、一〇
消耗品費	紙筆外	二四、〇九五、六〇
通信費	切手代	二、二六四、八〇
雜費		一九、五〇九、五〇
慶弔費	祝儀外	一、四二〇、〇〇
式典費	上棟式費用外	四四、〇七四、五〇
運搬費	貨物自動車費	九、八二四、六〇
設備費	平商運動具代	一三九、二六〇、〇〇
立替費	ガラス代外	三一、五六七、八〇
附帶工事費	倉庫新築校庭補修	七〇、〇〇〇、〇〇
第三期工事費	磐城土建支拂分	四一四、七九六、〇〇
仝上附帶工事準備金		七八、一五五、九八
計		一、二六五、五〇九、四八

十月廿二日落成式當日參會者ノ御承認ヲ受ケマシタノデ關係者各位ノ御後援ヲ感謝シ茲ニ御報告致シマス

昭和二十三年十月二十二日

平商戰災復興後援會

會長 神谷榮次郎